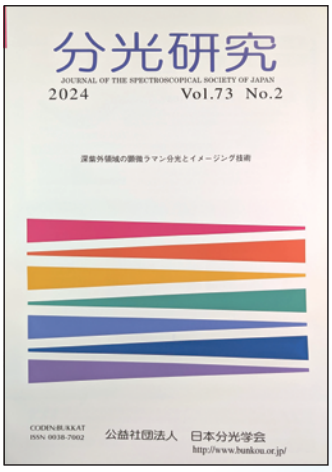
分光研究

JOURNAL OF THE SPECTROSCOPICAL SOCIETY OF JAPAN

広告媒体資料

日本分光学会について

日本分光学会は1951年の分光化学研究会、分光学研究会の発足を経て1953年の正式発足以来半世紀以上の歴史を有する学会であり、現在は天文学、物理学、光学、化学、生物化学、生物学など広範な学問領域を横断する研究者が集う学際的な性格を持つ組織です。本学会の会員は、様々な種類の物理学的原理に基づき、分子から材料、生体、更には環境に至るまでを対象とした科学的測定・解析方法の開発に日々勤しんでおります。本会は、この分光学の基礎研究と広い応用分野にわたる学際的研究をすすめるため、会員の研究連絡ならびに啓蒙の仕事に努めています。会誌「分光研究」は会員の研究論文発表の場としてのみならず、充実した講座、わかりやすい総説・解説、日常の役に立つ分光便利帳など興味ある記事を掲載し、全会員の有効な情報源となるよう努力しています。



編集 :(公社) 日本分光学会
発行 : 偶数月 15 日
部数 :1,500 部

地域別分布

北海道	1.6%	近畿	9.5%
東北	6.5%	中四国	4.8%
関東	56.8%	九州	3.2%
中部	17.6%		

対象広告品目（一例）

各種レーザおよびレーザ関連部品
各種分光器
紫外および可視分光光度計
赤外分光光度計
FT-IR
ラマン分光計
ICP-MS
蛍光分光分析装置
旋（偏）光分析装置、
ストップトフロー分光光度計
プラズマ分光測定装置
原子吸光分光装置

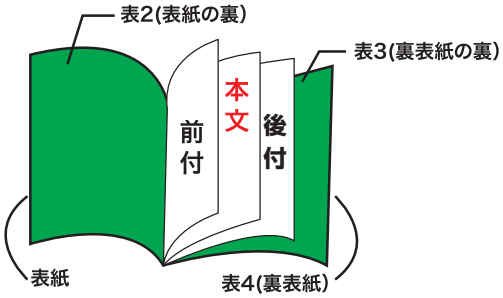
フォトルミネッセンス測定装置
蛍光寿命測定装置
光源
CCD
光電子分光分析装置
四重極質量分析装置
NMR
ESR
光電子増倍管
試料冷却（加熱）装置
極低温用装置
高輝度分光光源システム
各種光学機器

各種セルおよびフィルタ
パルス信号発振器
ロックインアンプ
トランジエントレコーダ
シグナルアベレージャ
マルチチャンネルアナライザ
電源（定電圧定電流、高圧安定化電源など）
など

「会誌」分光研究の広告について

光に関するエキスパートの手元に確実に届きます！

編集 :(公社) 日本分光学会
発行 : 偶数月 15 日（年 6 回発行）
部数 :1,500 部
本のサイズ：A4 判（W210×H297mm）



広告料金（税別）

	一般料金		賛助会員料金	
	モノクロ	カラー	モノクロ	カラー
表 2	100,000 円	160,000 円	80,000 円	128,000 円
表 3	90,000 円	150,000 円	72,000 円	120,000 円
表 4	120,000 円	180,000 円	96,000 円	144,000 円
前付	78,000 円	ー	63,000 円	
後付	66,000 円	ー	53,000 円	

※消費税は上記料金に別途加算されます。

【原稿サイズ】
1 頁・・・天地 260mm× 左右 180mm
＜ブリード版も可能です＞
A4 サイズの天地左右に塗足し 3mm をつけてください。版面寸法 :H303mm×W216mm

入稿形式 : Illustrator で製作された ai ファイルもしくは PDF と出力見本をお送り下さい（アウトライン化・画像埋め込み必須）。
Excel,Word 等の生原稿については、データ製作費として最大 25,000 円を別途ご負担下さい。
【どのようなデータでもお気軽にご相談下さい。】

広告申込・原稿締切日 : 発行月の前月 15 日
※必ず事前にご確認ください

お問い合わせ先

分光研究 広告総代理店
株式会社 科学技術社
〒111-0052 東京都台東区柳橋 2-10-8 武田ビル
TEL:03-5809-1132 FAX:03-5809-1138
Email:info@kagaku.com

広告見本誌を進呈しております、お気軽にお申し付けください。

Science & Technology 科学技術社 since1943

広告掲載お申し込み書

(株)科学技術社　　行

FAX:03-5809-1138
Mail : info@kagaku.com

掲載誌名：

掲載月：

貴社名			
所在地			
所属部署		ご担当者名	
TEL		FAX	
広告データ	新原稿　・　流用　〇で囲んでください。		
掲載場所	広告媒体資料をご覧の上、ご希望の掲載場所をご記入ください（表2、前付など）。		

※掲載頁につきましては、ご希望頁に添えない場合もございますので予めご了承ください

(株)科学技術社〒111-0052 東京都台東区柳橋 2-10-8 武田ビル TEL03-5809-1132 FAX03-5809-1138